

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2013年1月1日から2022年12月31日までの期間に、
急性膿胸で手術治療を受けられた患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】 急性膿胸に対する手術に関する研究

【研究期間】 倫理委員会承認日から2年間

【研究責任者】 福井赤十字病院 呼吸器外科 山岸 弘哉

【研究目的と意義】

膿胸は胸腔内に感染が生じて膿その他の液体がたまる病気です。そのうち発症から3か月以内のものを急性膿胸といいます。急性膿胸にかかると早期に死亡することも少なくありません。また、慢性化すると肺機能が低下するだけでなく、重い合併症をきたしてしばしば対処困難となります。したがって、急性膿胸に対しては速やかな治療が必要となります。多くの場合、急性膿胸の治療は抗生物質の投与だけでは不十分で、胸腔内容物を除去するために手術以外の方法(胸腔ドレナージなど)あるいは手術が行われます。これまでの研究によって、急性膿胸に対する手術は胸腔ドレナージに比べて治療成績がよいことが分かってきました。しかし、いつ、どのような状況でどのような手術が最適なのかについては、あまり分かっていません。今回、急性膿胸に対する適切な手術とはどのようなものかを調べる研究を行うこととしました。

【研究の方法】

福井赤十字病院で2013年1月1日から2021年3月31日までの期間に、急性の気胸に対して手術を受けられた患者さんを対象とします。

研究の方法として年齢、性別、身長、体重、既往疾患、生活歴、症状、術前の治療内容結果、手術所見、術後経過、合併症や生存期間などを解析します。なお新たに患者さんに検査や経済的負担をいただくことはございません。また研究実施計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできますので下記の研究担当者まで連絡をお願いします。この研究は福井赤十字病院倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続きが必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さんもおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当医師までお知らせください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：山岸 弘哉

（福井赤十字病院 呼吸器外科）

〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133